

マヌカハニーの選び方

マヌカハニーの規格であるUMFやMGOは数値が高くなるほど抗菌化作用が強いことを意味している為、高い数値のマヌカハニーを選ぶほど高活性のマヌカハニーが理想ですが、数値が高ければ高いほど収穫量が少ない為に、高価になります。その為、まずは続けやすい価格のUMF10+以上の数値のマヌカハニーをオススメいたします。



aglive

お問い合わせ

株式会社 アグリーブ

〒819-0052

福岡県福岡市西区下山門2-21-3-102

TEL/FAX 092-516-3185

E-mail: goto@aglive.co.jp



マナカイマヌカハニー
UMF 10+

250g
4,500円(税抜)



マナカイマヌカハニー
UMF 15+

250g
6,800円(税抜)



マナカイマヌカハニー
UMF 20+

250g
9,250円(税抜)

Mana Kai
Manuka
HONEY

Product of New Zealand



「マヌカハニー」というハチミツをご存知ですか？



マヌカハニーとはニュージーランドのみ生息する

マヌカの木から採取されるはちみつです。

マヌカとはニュージーランド先住民族の言葉で



「復活の木」という意味を持ち、

古くから色々な症状に薬代わりとして用いられてきました。

マヌカの木は人の手が入っていない森に自生しており

農薬は一切使用されていないため、

環境汚染の心配もなく安心して食べられるはちみつです。

また、ニュージーランドではミツバチに

抗生物質を使用することも禁止されています。



マヌカハニーの5つの効果

- 1 ピロリ菌や消化性潰瘍などの胃腸疾患の改善
- 2 のどの痛みやインフルエンザや風邪の予防に効果を発揮
- 3 虫歯や口内炎などの防止効果
- 4 食欲不振や消化不良などお腹の調子が悪い時の整腸作用
- 5 切り傷や火傷などの炎症を和らげる効果

マヌカハニーの「UMF(ユニークマヌカファクター)」には5、10、15、20…といくつも種類がありますが、10以上が「アクティブ・マヌカハニー」と言われ、NZでは医療分野でも使われるくらい高い効果が期待できるとされています。

UMF(ユニークマヌカファクター)とは

UMF(ユニークマヌカファクター)は、マヌカハニーをフェノール消毒液と比較した時の基準となり、マヌカハニーに含まれる抗菌作用の濃度を表しています。

マナカイマヌカハニー
UMF 10+

*ニュージーランドの
医療現場で使われるレベル
*健康維持の為に
選ばれるレベル

マナカイマヌカハニー
UMF 15+

*インフルエンザや
風邪予防として
オススメされるレベル

マナカイマヌカハニー
UMF 20+

*口内炎や喉の痛みなどに
良いとされるレベル
*ピロリ菌対策として
オススメされるレベル

マナカイマヌカハニーとは



ニュージーランドの北島、カイトアの町でボビーさんとセーラさんが経営する養蜂場で採取したハチミツです。



工場内の設備は必要最低限の設備でこじんまりとしています。貯蓄タンクの管理は蜂の巣箱と同じ36度の温度を常に保っています。



冬の時期は、マヌカの花はほとんど咲きません。蜂も巣箱の中にいます。



人口はわずか5000人強という、のんびりとした雰囲気のある田舎町でこのマヌカハニーは作られています。

マヌカハニーは、ニュージーランドの地域により味、風味が変わります。北のマヌカのハチミツは濃厚で、南のマヌカのハチミツはさっぱりなのが特徴です。

Mana Kai Honey社のマヌカハニーの特徴は、北の地域限定で採取されたマヌカハニーなので貴重なマヌカハニーとなっております。濃厚で抗菌成分の多く含まれたマヌカハニーをご賞味ください。